

第10回

日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 九州・沖縄支部学術集会

【会期】2023年3月5日（日）9:00～16:00

【大会長】神津 玲 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

【開催方法】**WEB開催（ライブ配信）**

一般演題募集

2022年12月5日（月）12:00～2023年1月31日（火）12:00

・一般演題募集要項 Link

<https://yumejuku.org/callforpapers10th.html>



【参加単位・点数】

本会への出席および発表に際し下記の単位が取得できます。

- ・呼吸ケア指導士認定更新単位取得：
出席10単位，筆頭演者10単位
- ・3学会合同呼吸療法認定士資格認定更新単位取得：
 - a. 出席20点
 - b. 呼吸療法に直接関連した演題の第1演者20点，共同演者10点
 - c. 講師として講義・講演した場合 30点

【詳細】随時更新してまいります

お問合せ先

第10回日本呼吸ケア・リハビリテーション学会 九州・沖縄支部学術集会運営事務局
〒852-8501 長崎県長崎市坂本1-7-1
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科理学療法学分野
TEL: 095-819-7963 / E-mail: nagasakiyumejuku.extension@gmail.com

プログラム

■ 特別企画 レジェンド対談 90分

「呼吸ケア・リハビリテーションの歩みと未来：
次世代へのメッセージ」

津田 徹 先生（霧が丘つだ病院 院長）
カ富直人 先生（長崎呼吸器リハビリクリニック 理事長）

■ 教育講演 学び直しセミナー（1） 40分

「急性期の呼吸ケア・リハビリテーション：
最近の進歩（仮）」

里井陽介 先生（那覇市立病院 看護部）

■ 教育講演 学び直しセミナー（2） 40分

「生活期の呼吸ケア・リハビリテーション：
最近の進歩（仮）」

筒井宏益 先生（江南病院 リハビリテーション科）

■ シンポジウム 90分：発表15分、討議30分

【呼吸リハビリテーションはなぜ普及しないのか？】

「本邦における呼吸リハビリテーションの現状」

田中貴子 先生（長崎大学大学院）

「クリニックで呼吸リハビリテーションを提供する立場から」

宇都宮嘉明 先生（宇都宮内科医院）

「訪問と介護にかかわる立場から」

戸村孝章 先生（ケアプランセンター・バディ）

「患者の立場から呼吸リハビリテーションに望むこと」

吉田なぎさ 先生（NPO法人 日本呼吸器障害者情報センター）

■ 一般演題 10演題（5演題×2セッション）